



2024.08.31

山口県子ども読書支援センター（山口県立山口図書館）発行

TEL083-924-2113

<http://library.pref.yamaguchi.lg.jp>

【メールマガジン「本はともだち～山口県子ども読書支援センターニュース」配信中！】

メールマガジン「本はともだち」は、新刊紹介や県内の行事など、より充実した内容で配信中です。読者登録の方法は県立図書館のホームページをご覧ください。

【山口県子ども読書支援センター行事】

★「幼児のためのおはなし会」

○日時：9月3日（火）11：00～11：20 ○会場：山口県立山口図書館 第2研修室

○対象：幼児 ○定員：10組程度

◎申込み・連絡先：山口県子ども読書支援センター（電話：083-924-2113 Eメール：a50401@pref.yamaguchi.lg.jp）

★令和6年度「第3回新刊児童書閲覧会」の開催日程変更について

「第3回新刊児童書閲覧会」は、令和6年12月11日（水）～15日（日）に開催を予定しておりましたが、山口県立山口図書館の設備改修工事による臨時閉館（11月末～令和7年3月末（予定））のため、日程を変更して実施する予定です。詳細については、決まり次第お知らせいたします。



【新刊紹介】価格は消費税抜き

<絵本—乳幼児から>

『ゆらしてゆらして』 accototo/作・絵 PHP 研究所 2024.7 ¥1100

たてにかさねたりんごがみつ。ゆらゆらとゆらしてみたら…ごろりんご！ところがった。おふねがみずにかんているよ。ゆっくりゆらしてみたら…ちゃっぷんこ！となみがおきた。すなでつくったおしるを、おおきくゆらしてみたら…どうなる？「ゆらしてゆらして」の合図に合わせ、実際に本を揺らしながらめくっていくことで、絵の中のものを動かす感覚が味わえる参加型絵本。

<絵本—3, 4歳から>

『おとしましたよ』 マスダケイコ/作・絵 PHP 研究所 2024.6 ¥1400

「おい！おとしましたよ」ゴリラがおとしたバナナをもっておいかけることも。「どうもありがとう」とぶじにバナナをうけとったゴリラは、キリンがおとしたながーいネックレスをみつけておいかける。ネックレスをうけとったキリンは、ナマケモノがおとしたゴーグルをみつけておいかける。しんせつのリレーはつづいて…。個性豊かな動物たちのやりとりに笑って心温まる絵本。

<絵本—5, 6歳から>

『いやっ！といえないノニ』 ヘザー・ハート=サスマン/ぶん ジュヌヴィエーヴ・コテ/え くまがいじゅんこ/やく サイエントリスト社 2024.6 ¥1800

ノニにはできないことがひとつあった。それは、「いやっ！」といたいときにはっきりということ。ともだちのスージーにいやなことをたのまれても、いつもことわれずに「うん」といってしまう。むしゃくしゃしたきもちをためこんでいると、スージーがノニのとおきのシリアルを、たべていい？ときいてきて…。意思表示が苦手な子の気持ちに寄り添いながら背中を押す絵本。

<絵本—小学校低学年から>

『ひとのなみだ』 内田麟太郎/文 nakaban/絵 童心社 2024.6 ¥1600

せんそうがはじまる。たたかいていくのはロボットのへいたい。ひとびとのかわらないらしのなか、くにはかちつづける。ところが、たおしたてきのすうじだけをながしていたテレビに、とつぜんせんじょうのえいぞうがうつった。それは、だれもがみないふりをしていたせんそうのほんとうのすがただった。「今」の戦争に目を向け、鋭い風刺を込めてこれからのあり方を問う絵本。

<絵本—小学校中学年から>

『まぼろしの雲豹（ウンピョウ）をさがして』 鄒駿昇/作 東山彰良/訳 工学図書 2024.6 ¥2000

19世紀半ば、イギリスの博物学者スウィンホーは、台湾に生息する大型ネコ科の雲豹をさがしていた。しかし森林にとけこむのが得意な雲豹は、めったに姿を見せず、とうとう発見できなかった。およそ150年後、今度は生態学者の姜博仁が雲豹さがしにいく。台湾雲豹に魅せられた人々のドラマを描く絵本。巻末に、スウィンホーにちなんで名づけられた台湾の生物の解説あり。

<大型絵本>

『教室はまちがうところだ』 蒔田晋治/作 長谷川知子/絵 子どもの未来社 2024.6 ¥12000

全国の学校で愛され、親しまれている「教室はまちがうところだ」で始まる蒔田晋治の詩。2004年に長谷川知子の絵で発行され、先生からクラスの子どもたちへ理想の教室づくりを呼びかけた絵本は、教師だけでなく、学ぶ子どもたちへ勇気と自信を与え続け、ロングセラー絵本に。発行20周年を記念して、読み聞かせに活用できる大型絵本として刊行。縦46センチ。

<読み物—小学校低学年から>

『ひみつのとっくん』 工藤純子/作 田中六大/絵 金の星社 2024.7 ¥1300

体育がだいっさいらいなそうすけ。一番苦手な鉄棒の逆上がりの時間、さやか先生がズボン引っ張ってくれたけれど、おしりが丸見えに。そんなそうすけを見て大笑いしたのはぐっちゃん。だれにも笑われたくなくて、公園で鉄棒の練習を始めるが、そこには鍵盤ハーモニカを吹くぐっちゃんがいる…。苦手なことに友達とチャレンジすることで乗り越えていく少年を応援したくなる物語。

<読み物—小学校中学年から>

『うちのキチント星人』 佐藤まどか/作 中田いくみ/絵 フレーベル館 2024.7 ¥1400

両親を亡くしたはとこで同じ年のあっくんと暮らすことになった小学4年生の千歌。あっくんはぶどうをフォークとナイフで食べたり、人と同じ湯を使いたくなくてウエットティッシュを準備したりと潔癖などところがある。大雑把な性格の千歌は、あっくんととの生活に面倒くささや不安を感じているが…。癖や個性を認め合いながら新しい環境に順応し、仲良くなっていく子供達の物語。

<読み物—小学校高学年から>

『風になった優ちゃんと学校給食』 馬場練成/著 評論社 2024.6 ¥1600

小学6年生になったゆかりは、難病で登校が難しくなった優ちゃんに連絡帳や給食便りなどを届けている。学校給食を食べられない優ちゃんはゆかりに料理の彩りや匂い、味を聞いては、あれこれとおしゃべりするのを楽しみにしていたが…。栄養のバランスや食品ロス、アレルギー対応や郷土料理の継承など、学校給食に関わる人々の奮闘を背景に少女達の絆が描かれた物語。

<読み物—中学生から>

『12音のブックトーク』 こまつあやこ/作 あかね書房 2024.6 ¥1300

沢下初菜(はつな)は中1の女の子。入学以来、周囲に気を使いながら学校生活を送っている初菜にとって、朝読書の10分間は無心になれる貴重な時間。学校図書館で借りた『ことだまメイト』を読み終わり、「朝読ノート」にコメントを書いた瞬間、初菜はどこかの学校の誰かと入れ替わってしまい…。読書活動「ブックトーク」との出会いを機に、人とつながっていく物語。

<ノンフィクション—小学校低学年から>

『にじ』 武田康男/監修・写真 小杉みのり/構成・文 岩崎書店 2024.7 ¥1300

虹は雨上がりに音もなく空に現れる。虹は雨のカーテンにうつった太陽の光。大きな虹や短くて小さな虹、2本の虹などいろいろな虹を紹介する写真絵本。太陽の光が雨粒によって屈折することで様々な色に分かれる変化の様子について、わかりやすい言葉で解説する。巻末には虹の見つけ方や掲載されている虹の写真についての解説あり。監修は気象予報士・空の写真家が手掛ける。

<ノンフィクション—小学校中学年から>

『動物の義足やさん』 沢田俊子/文 講談社 2024.6 ¥1500

動物のための義足や体を支える装具を専門に作る技師装具士の島田旭緒(あきお)さんの活動や装具を作る過程を紹介する。三本足の犬ニーナ、足を脱臼した合鴨クニコ、開脚症のペンギンてーなど島田さんが作った装具は約3万匹分。獣医師と装具士の医療連携の素晴らしさや島田さんの動物たちへの愛情が実話をもとに綴られる。巻頭に装具を装着した動物達の写真掲載あり。

<ノンフィクション—小学校高学年から>

『すごいトイレのはなし』 佐藤満春/著 伊藤ハムスター・萩原まお/絵 Gakken 2024.8 ¥1500

日本がトイレ先進国といわれる背景には、トイレの素材・手入れ・機能等にこだわる企業や職人達の多くの支えがある。深くトイレを愛しトイレ掃除を極めたお笑い芸人サトミツが、毎日使うのに意外と知らないトイレの世界について楽しく紹介する。日本全国のすごいトイレの写真、クイズ、4コマ漫画、ちょっとうんちく等の掲載あり。好きなことを極める楽しさを味わえる1冊。

<ノンフィクション—中学生から>

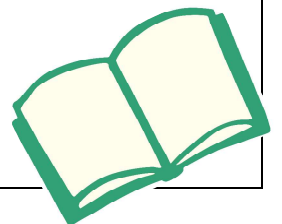
『僕たちはまだ、総理大臣のことを何も知らない。』 長谷部京子/著・監修 Gakken 2024.6 ¥1300

総理大臣経験者を最も多く輩出しているのは山口県。現在の岸田首相は第115代の総理大臣で、初代伊藤博文から数えて64人目。本書は著者が主催する教室の「会いたい人に会う企画」で実現した政治家へのインタビューを中心に、諸外国との違いも含めて国会の仕組みについてマンガを交えて解説。政治を自分事として考えるきっかけとなる1冊。巻末に歴代総理大臣年表を掲載。

<研究書>

『認定絵本土養成講座テキスト 第2版』 絵本専門士委員会課程認定部会認定絵本土養成講座テキスト作成ワーキンググループ/編集 絵本専門士委員会独立行政法人国立青少年教育振興機構 2024.4 ¥1800

国立青少年教育振興機構が全国の大学等の高等教育機関に開設した「認定絵本土」取得のためのテキスト。「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」第5次計画に基づいて改訂。絵本のエキスパートとして身につけたい事柄を知識・技能・感性の分野ごとに解説。就学前施設や小学校・公共図書館などで子どもに絵本を手渡す仕事に従事する方の参考資料にも活用可能。



※【新刊紹介】の本は、県立図書館で現在受入準備中の本です。そのため、県立図書館の蔵書検索(OPAC)では検索できませんが、利用することは可能です。取書のための選書の参考として、閲覧、貸出等を希望される方は、お問い合わせください。

山口県立山口図書館では、電子図書館サービスを提供しています。利用案内はこちらから→
<http://library.pref.yamaguchi.lg.jp/dlibrary>

